

～古典に触れ、古典に親しもう！
いにしえからの叡智を今に、そして次の世代へ～

学習院大学史料館講座特別企画
「古典の日推進フォーラム 2010 in 東京」

主催：古典の日推進委員会
共催：学習院大学史料館
後援：読売新聞社 NHK

- 日時 2010年11月27日(土) 14:00～16:40
- 会場 学習院創立百周年記念会館正堂

プログラム(予定)

- 筑前琵琶演奏……田中旭泉・酒井むい
- 基調講演……千 玄室(茶道裏千家15代家元)
瀬戸内寂聴(作家)
- パネル・セッション
芳賀 徹(東京大学名誉教授)
永井 和子(学習院女子大学長)
児玉 清(俳優)
池坊 美佳(華道家)

※敬称略、順不同

- ◇入場無料
- ◇募集定員700名 ※応募多数の場合は抽選
- ◇事前申込み制

- 応募方法
往復はがきに必要な事項を記入の上、下記に送付
- 必要事項
①お名前(ふりがな)
②郵便番号
③ご住所
④電話番号
⑤メールアドレス(お持ちの方)

※1通につき2名まで。2名分の①～⑤を明記。
返信面にも代表者のご住所・お名前を記入のこと。

- 応募締切 10月22日(金) ※当日消印有効
- 送付先
〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上る
京都商工会議所ビル5階
古典の日推進委員会「フォーラム2010東京」係
- 問い合わせ
古典の日推進委員会 TEL.075-212-4767
(月～金 9:00～17:30)
ホームページ <http://www.kotennohi.jp/>
※ホームページに詳しい募集案内を掲載しております。どうぞ
ご覧ください。



平成22年度 学習院大学史料館常設展

学習院と文学

—雑誌『白樺』の生まれたところ—

平成22年(2010)は、学習院にとって2つの節目を迎える年となりました。

今から100年前の明治43年(1910)、雑誌『白樺』が創刊されました。有島武郎・生馬・里見弴兄弟、志賀直哉、武者小路実篤、柳宗悦など、白樺同人のほとんどは学習院出身者であり、同窓・同級・血縁の絆で結ばれた同人誌から、これだけの作家や芸術家が輩出されたのは非常に珍しいことです。

もう一つ、今年には三島由紀夫の生誕85年、没後40年でもあります。初等科入学から高等科卒業までの13年間を学習院で過ごした平岡公威は、恩師清水文雄と出会い、先輩の東文彦、徳川義恭と交流を深めることで、「三島由紀夫」となりました。

白樺同人が友情を深め、三島由紀夫が学生生活を送った学習院とはどのようなところだったのでしょうか。2つの節目を機会に、学習院と文学について見つめ直します。

- ◆会期 平成22年(2010)10月1日(金)～12月11日(土)
平日…12:00～17:00 土曜日…10:00～17:00
※日曜日、祝日、10/29(金)、10/30(土)は閉館
- ◆会場 学習院大学史料館展示室(北2号館1階)
東京都豊島区目白1-5-1
JR山手線目白駅下車 徒歩3分
- ◆入場無料
- ◆ギャラリートーク
10月23日(土)・11月13日(土) 13:00～14:00
※事前の申込は不要です
※史料館展示室入口にお集まり下さい
- ◆協力 学習院同窓会 桜友会

ミュージアム・レター第14号

2010年9月1日発行

〒171-8588

東京都豊島区目白1-5-1

電話 03(3986)0221

内線 6569

FAX 03(5992)9219

Gakushuin University Museum of History

学習院大学史料館

● ホームページもご覧ください

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua>